

- ◆部長 井澤 和秀（浦本小） ◆副部長 大塚 啓（青海中） 中村 智子（糸魚川小）
- ◆推進委員 宮崎 裕子（能生小） 飯田美輝夫（青海小） 堀 真由実（青海中）
- ◆部員数 小学校 13名 中学校 4名 特別支援学校 5名 計 22名

1 研究活動の方針

- 糸魚川市児童生徒の実態及び地域の実態に立った教育課題を明確にしながらか研究を推進する。
- 新学習指導要領の完全実施（小学校）、移行期（中学校）に対応した図工・美術教育の振興を図る。

2 実施事項

- (1) 会員の指導力の向上を図る研修の実施
 - ・実技研修会及び授業研究会
- (2) 糸魚川市児童生徒図工美術展を開催することによる地域の美術教育の振興

3 研究の内容

- (1) 糸魚川市児童生徒防災ポスター審査会
 - ①期日 9月5日（月） ②会場 糸魚川市消防本部 ③参加者 副部長
- (2) 版画研修会
 - ①期日 8月8日（月）9:00～12:00 ②会場 糸魚川小学校
 - ③参加者 18名
 - ④講師 柏崎市立南鯖石小学校 校長 細井一貞 様
 - ・昨年に引き続き南鯖石小学校長の細井一貞先生を講師に迎えての研修会であった。昨年は理論編で新学習指導要領と図工美術について講義をいただいたので、本年度は、リクエストの多かったテーマ「版画の実技指導」についてご指導いただいた。細井先生が持参された様々な版画教材を使い、低学年、中学年、高学年のグループに分かれて実技研修や指導方法の紹介をしていただいた。多色刷りの様々な方法を体験でき、貴重な研修であった。
- (3) 授業研究会
 - ①期日 11月16日（水） ②会場 糸魚川中学校 ③参加者 20名
 - ④授業者 糸魚川中学校 中澤聡子教諭 ⑤題材 「バリアフリーデザインを考えよう」
 - ⑥指導者 妙高市立斐太南小学校 校長 海老名智子 様
 - ・新学習指導要領の趣旨を生かした授業づくりと授業改善をテーマにして中学3年生のデザインの授業を参観し、研修を行った。すべての人が使いやすいユニバーサルデザインの道具づくりのためにデッサンやグループ活動などを通して言語活動や豊かな感性の育成を目指した授業であった。
- (4) 糸魚川市児童生徒図工・美術作品展
 - ①期日 11月18日（金）～11月21日（日） ②会場 青海総合文化会館きらら青海展示室
 - ・展示内容は市内小・中・特別支援学校児童生徒の平面作品、立体作品（日ごろの授業や部活動で作られた作品）であり、期間中、約800人の来館者があった。